

『新型コロナウイルス感染症から学ぶ医療職の心構え』

～それぞれの立場からの提言～

2020年10月3日(土曜日)

14:30～17:00(予定)

私たちが今までに経験した事のない、新型コロナウイルス感染症への対応に際して、皆さまには、それぞれの現場でご尽力されていることと思います。

今回の研修では新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって医療現場はどのような課題に直面したのか。運営責任者やMSWは現状をどのようにとらえ、対応しているのか。それぞれの立場からのご報告を聞き、「新型コロナウイルス感染症から学ぶ医療職の心構え」をテーマに、みなさんと一緒に学習したいと思います。

【内容】

■ 基調講演

九州大学病院 グローバル感染症センター センター長 下野 信行 先生

■ シンポジウム

[シンポジスト]

北海道がんセンター 医療ソーシャルワーカー 木川 幸一 氏

(北海道医療ソーシャルワーカー協会会長)

高橋病院 事務長 枳堅 晋吾 氏

コロナ禍におけるMSWの現状と役割の調査研究委員会 折原 重光 氏

(長崎県医療ソーシャルワーカー協会会長/日本医療ソーシャルワーク学会監事)

[コーディネーター] 日本医療ソーシャルワーク学会 会長 中川 美幸

参加費：学会員・九州協議会会員・北海道、大阪府医療ソーシャルワーカー協会会員 1,000円

非会員 3,000円 学生 500円又は500円分の切手 ※切手の場合は事務局へ郵送

※詳細は別紙開催要綱をご参照ください。

Web研修 Zoomアプリを使用します

※通信環境やシステムは参加される方でご用意をお願い致します。

※入金確認後、研修開催2日前までに学会事務局より招待メールをお送りします。その際にZoomの利用説明書をお送りします。

※開催日2日前までに事務局からの招待メールが届かない場合は事務局までご連絡下さい。



受講をご希望の方は、別紙申込書へご記入いただきメールにて、下記へお申込み下さい。

◆申込先：日本医療ソーシャルワーク学会 事務局 安武 一（早良病院）

Mail: msw0913.workshop@gmail.com / FAX: 092-882-1605